



なんぶ

議会だより

第70号

令和3年12月議会
発行/令和4年2月



能竹地区とんどさん 無病息災とコロナ終息を祈って

- 12月議会審議結果……2～5
- 挑戦者たち……17
- 一般質問 ……6～16
- 南部町成人式 ……18

右のQRコードから「議会だより」が見られます。



12月議会報告

令和3年12月定例議会が12月3日(金)から15日(水)までの会期13日間で開催されました。初日議決2件、変更契約の締結、3件の条例の一部改正、16件の公の指定管理者の指定、一般会計他7件の補正予算など30件の議案、5件の発議案が審議されました。

初日議決案件

初日議決とは

執行部が急ぎ議決が必要な議案について、本会議初日に議会に対して賛否を求める案件のこと。内容については、本会議前の全員協議会で十分な説明がある。

●南さいはくサテライト拠点施設の建設工事に関する変更契約の締結について。

賛成多数で可決

建設工事に関する変更契約
変更前 1億1660万円
変更後 1億2973万5千円



現在、建設中の拠点施設

討論

反対

これまで、拠点施設建設には反対をしてきている。もっと町民に予算を使うべきである。

賛成

施設建設については、すでに承認済みである。この案件はウッドショックによる木材高騰に伴う、建設費変更契約の協議である。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
南さいはくサテライト拠点施設建設工事の変更	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

●一般会計補正予算（第8号）

歳入歳出に7506万3千円を追加し、歳入歳出を75億6658万5千円とする。

全会一致で可決

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯に12月末までに養育する子ども1人当たり5万円の支援金を支給する。
- ※当初は子ども1人あたり現金給付5万円であったが、議会最終日の追加議案一般会計補正予算（第10号）により、10万円の現金給付に変更された。

条例の一部改正

●国民健康保険税条例の一部改正について

- ・コロナ禍で影響を受けている子育て世帯の国民健康保険税を軽減する。

●国民健康保険条例の一部改正について

- ・令和4年4月1日から、出産育児一時金の支給額「40万4千円」を「40万8千円」とする。

●バンガロー条例の一部改正について

- ・施設の名称を「バンガロー」から「コテージ」に改める。
- ・リニューアルされた2番館の利用料金を改める。



リニューアルコテージ2番館

全会一致で可決

一般会計補正予算（第9号）

一般会計補正予算の審査結果

今回の補正予算は歳入歳出2億2426万2千円を追加し、歳入歳出77億9120万7千円とする補正予算であった。3回目の新型コロナワクチン追加接種、がんばれふるさと寄付金の増額、丸合西伯店敷地内の町営バス停の変更などであった。

賛成多数で可決

主な事業

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

2059万7千円増額

合計1億941万3千円

1・2回目と同様に西伯病院での集団接種及び町内医療機関での個別接種体制の確保及び調整を行う。



公共交通対策事業

130万円増額 合計7126万9千円

丸合西伯店敷地内において、町営バス停位置が非常に狭く、安全に支障をきたしている。同敷地内のバス停移動及びバス待合所を設置する。



がんばれふるさと寄付金事業

279万1千円増額

合計5486万6千円

寄付額の増額による、特産品等の返礼品の予算が不足する。



老朽危険家屋等対策事業

53万8千円増額 合計86万5千円

老朽化により危険度が増し、近隣住宅、道路、住民への危険を回避するため補助する。

※撤去事業費の1/5、上限50万円

討論

反対

必要な補正予算ではあるが、保育所のあり方検討委員会の立ち上げに反対する。保育所のあり方検討委員会では、乳幼児期の子育てニーズに応じられるよう基本構想を作成する。中身は、用地の選定等、基本構想を作成したいとのことだが、これまで、子ども子育て会議で保育所の統合、定数削減を決め、行財政運営審議会で民設民営の民間移管を決めて、この問題を公の場に出すことなく進めている。これまで議会にも住民にも説明がない。何とも説明不足であり、無責任なやり方だ。

賛成

この補正予算は、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業など住民生活に欠かすことができない予算である。保育所のあり方検討事業は、子ども子育て会議の議論と行財政運営審議会の答申を受け、新園舎の基本構想を検討するに当たって、保護者、地域代表、学識経験者による検討委員会を立ち上げるものである。保護者、地域住民の声をしっかり聴く上でも事業進捗上重要な事業である。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
一般会計補正予算（第9号）	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

発議

発議案第14号 南部町議会会議規則の一部改正について
・議会の欠席届を明確化し、産前産後の欠席日数を明確化する。

全会一致で可決

発議案第15号 日本のジェノサイド条約加盟と中国政府による新疆ウイグル族、チベット、内モンゴル等自治区への人権侵害に抗議することを求める意見書

発議案第16号 保育所等の最低基準（職員配置・面積基準）と、保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書

発議案第17号 コロナ禍に乗じた憲法改正でなく、憲法の理念を生かす政治を求める意見書

賛成少数で否決

討論

反対 憲法9条は戦後の混乱から諸先輩が鋭意努力で発展し経済大国となった。憲法が守ったわけではない。日本周辺諸国の現状から、自衛隊の力は必要で、憲法明記によって存在を示すべき。

賛成 憲法9条に基づき、アジアをはじめとする諸国との有効と協力関係を発展させることができる。アメリカとの軍事同盟を優先する外交でなく、憲法のもと、自主性を発揮すべきだ。

議員名（議席番号順）	埒田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
発議案第17号	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○

発議案第18号 放射性廃棄物を生む原子力発電の停止を求める意見書

賛成少数で否決

討論

反対 現在、日本の発電量の割合は化石燃料による火力発電が76%との報告がある。火力発電は、温室効果ガスを排出する。原発停止は拙速であると思う。

賛成 福島原発事故から10年が経過した現在でも、住民の生活は復帰しておらず、避難生活を強いられている。いかなる理由より安全性を最優先すべき。

議員名（議席番号順）	埒田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
発議案第18号	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

本会議最終日の追加案件

●南部町教育委員会委員の任命について

任期満了に伴う教育委員会委員に引き続き畠 美枝子さんを任命する。

全会一致で同意

●一般会計補正予算（第10号）

・ぬくもり燃料券配布事業 4099万6千円（新規事業）
町内全世帯に対して、燃料券の配布。

・住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金 1億1272万9千円（新規事業）
住民税非課税世帯とコロナ感染症の影響を受けている世帯へ10万円支給

・子育て世帯への臨時特別給付金事業 8036万3千円追加 合計1億5542万6千円
現金5万円支給を10万円支給とする。

全会一致で可決

訂正 69号7ページの「その他補正予算追加報告書」で単位が（万円）とありましたが（千円）の間違いでしたので訂正いたします。

公の施設の指定管理

- 自然休養村管理センター緑水園……………株式会社「緑水園」
- 林業者等休養福祉施設……………株式会社「緑水園」
- 健康増進施設レークサイドアリーナ……………株式会社「緑水園」
- 緑水湖教育文化施設……………株式会社「緑水園」
- 地域農産物加工施設エプロン…あいみ富有の里地域振興協議会
- 町立ふるさと交流センター……………天津地域振興協議会
- 町立おおくに田園スクエア……………大国地域振興協議会
- おおくに農山村広場……………大国地域振興協議会
- 総合福祉センターしあわせ…南部町総合型地域スポーツクラブ

全会一致で可決



- ふれあい広場緑水湖オートキャンプ場…株式会社スマイルキューブ
- 農林体験実習館……………株式会社スマイルキューブ

賛成多数で可決

討論

反対 過去3年間で施設の修繕に600万円余の予算を使っている。経費ばかり増加している。今後、公の施設の指定管理について譲渡など検討すべき時期にきている。

賛成 修繕については、町の責任で対応することが当然である。指定管理者は利用者のニーズを捉え、サービスを提供された結果、順調に利用者も増えており、今後さらに期待したい。

- バンガロー……………株式会社「緑水園」

賛成多数で可決

討論

反対 7棟のコテージがあるなか、一棟だけ1200万円余の予算でリニューアルされた。今後、残りのコテージの修繕に予算が計上されこれまで以上に経費がかさむので反対する。

賛成 この案件は、公の施設の管理者を決める議案である。多様な癒しが求められる今日、管理をお願いする緑水園は施設を有効に使い、利用者を増やしていただきたい。

- つくし保育園……………社会福祉法人「伯耆の国」
- さくら保育園……………社会福祉法人「伯耆の国」

賛成多数で可決

討論

反対 公設民営にして、伯耆の国に指定管理に出す理由は、①保育士の処遇改善となる。②多様な保育の対応ができる。であったが、この2つができていないので反対する。

賛成 ①は町の非常勤、臨時保育士から伯耆の国の正規職員に採用になって処遇改善が図られた。②は1例だが、公設民営の保育園（指定管理の保育園）は、朝の開園時刻が7時からであり、閉園時刻が19時で、公設公営の保育園より、始まりと終わりで30分ずつ長く開園している。反対の理由にはならない。

- 町立法勝寺児童館……………公益社団法人青年海外協力協会

賛成多数で可決

討論

反対 公平性や人権の問題などで現在問題がないので、民間委託する必要はない。JOCA南部のために仕事を作っている懸念がある。

賛成 旧すみれ保育園では、放課後児童クラブ、放課後デイ、児童館の事業を一つの施設で行っている。考え方の多様性や、地域で守り育て、活性化にもつながる期待がある。

議員名（議席番号順）	埒田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
上記6件についての賛否	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

令和3年12月議会を終えて

南部町議会議長 景山 浩

新年あけましておめでとうございます。本年が町民皆様にとって良い年になるようご祈念申し上げます。

さて、令和3年12月議会定例会が12月3日から15日の13日間にわたり開会されました。

執行部提案30議案、議員発議5議案の合計35議案の審査を行い、執行部提案については全議案を可決、議員発議については3議案を可決、2議案を否決しました。

初日には、国民健康保険税条例の一部改正で未就学児がいる世帯の税の減額、南部町バンガロー条例の一部改正で「コテージ」への名称変更、そしてリニューアルされた2番館の利用料金の変更が提案され、可決しました。

16議案に及ぶ指定管理者の指定に関する議案では、緑水湖オートキャンプ場と農林体験学習館、南部町バンガロー、つくし・さくら保育園、法勝寺児童館で賛否がわかれていましたが、全施設とも賛成多数で可決しました。

コロナ対策としての緊急対応予算も議案追加され、「燃料券配布事業」、「住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金事業」、年内支給を実施する「子育て世帯への臨時特別給付金事業」をそれぞれ可決しました。

また、10人の議員が一般質問を行い、町長をはじめ執行部との活発な議論を繰り広げました。

年明け早々、オミクロン株による第六波の感染拡大が懸念されています。町民の皆様にはくれぐれもご自愛ください。

あなたの声を

町政に聞け！



【質問の通告】
一般質問は、議案と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策論議で、通告制で行っている。

【一般質問の時間】
定例議会において行われ、南部町は議員からの質問時間は30分と定めている。町民皆様の声を町政に聞きます。

令和3年12月定例議会一般質問ダイジェスト

議員名		発言時間	質問事項	
1	白川 立真	30	1	地球温暖化対策
			2	フルーツロード構想
2	荊尾 芳之	30	1	土地建物の適性管理
3	三鴨 義文	20	1	保育園の統合計画
4	仲田 司朗	30	1	地域防犯対策
			2	農業用ため池の防災対策
5	長束 博信	30	1	安全・安心なまちづくり
			2	人を大切にするまちづくりの人権施策
6	加藤 学	30	1	西部広域行政管理組合の一般廃棄物処理施設
			2	南部町内の公園整備計画
			3	里山生物多様性プロジェクト
7	板井 隆	30	1	令和4年度の町の施策
			2	ミトロキ残土処分場跡地
8	真壁 容子	30	1	保育園統合・民間移管
			2	再生エネルギー条例の制定、町再エネルギー計画の策定
9	亀尾 共三	30	1	来年度の制服変更
			2	住宅リフォーム制度の確立
			3	燃料購入費助成制度
10	細田 元教	30	1	引きこもり施策

地球温暖化対策

Q 南部町としての取り組みは

A 住民・事業者と一体となり様々な提案を



白川立真 議員

背景

政府は2050年までにカーボンニュートラルを実現すると宣言した。特に2030年までの期間が重要で、自治体等と連携し脱炭素ドミノを生み出すことを目指している。

白川

2030年を一つの目標として、どんなことに取り組みようとしているのか。

町長

令和2年3月「南部町二酸化炭素排出量実質ゼロ宣言」を行い取り組みを始めた。公共施設への再生可能エネルギー・電源の拡充、家庭への再生エネ・省エネ設備導入促進、ごみ減量化など住民や事業者と一体となった取り組みを進めていきたい。

また、樹木は成長時にCO₂を吸収することから、老木を伐採し植樹を促進する施策にも取り組むたい。

白川

「いい庄」や「しあわせ」では、温水をつくるため相当な電気や重油を使用している。視点を変えれば、南部町の面積の70%は森林であり、町内には膨大な燃料が眠っている。このバイオマス燃料を活用できるバイオマスボイラーを検討してほしい。

町長

私も大変興味をもっている。今後、灯油や重油を使用するボイラーが耐用年数を迎えた時期には、バイオマスボイラーは選択肢の一つになると思う。

白川

町民の皆様には、CO₂の吸収に欠かせない森林の育成に目を向けてもらうことが重要だ。

バイオマスボイラーを活用できるようになった際、皆さんの副業や小遣い稼ぎにつながるような仕組みづくりをしてほしい。

町長

山から出た木や廃材を木質ペレットとして活用していくマインドが重要だ。燃料として消費する公共施設と一体となり回っていただければ「小遣い」につながると思う。

白川

二酸化炭素排出削減策として町内に多数設置してある防犯灯のLED化は必要だ。今、防犯灯のLED化はどのまで進んでいるのか。

町長

防犯灯のLED化事業は今年度から行っている。予算的には400万円から450万円組んでおり、今年度予定していたところは完了に近づいている。

毎年同額程度を組み、5年間で実施したいと考えている。

前述のとおり、国を挙げてこの温暖化問題に取り組む大きな流れが出来上がってきており、町民の皆様も問題意識がかなり



LED防犯灯

浸透してきていると考えている。町民の皆様には、ソフト面では家庭でできるエコ活動、ハード面では再生可能エネルギー設備の導入や、LED照明への切り替えをはじめとした省エネ設備の導入などが考えられるので、町としても利用しやすい補助制度を提案し、活用していただけるような施策に取り組んでいきたい。

土地・建物の適正管理

Q 空き家等の適正な管理を

A 所有者・管理責任者へ指導する



荊尾 芳之 議員

荊尾 南部町の人口を増加させるひとつの施策として、住宅地の造成・整備が必要と思うが、町長の考えを問う。

町長 南部町民間宅地開発支援事業として、既存の集落に接続する形態で小規模な宅地を造成して移住と定住を促進し、地域の活性化を図るため、今年の予算を組み推進している。

荊尾 この事業は、令和2年度から実施しているが、まだ成果は出ていない。民間事業者の協力を得て、1000万円の補助事業も必要だと思うが、一方で、個人で宅地を造成して新築する住民にも補助金を支援する方法も取り入れるべきではないか。集落の中に、土地を求めて造成工事をし新居を構えて、新たに集落の付き合いを始

めた住民もたくさんいる。

町長 若い世代が望む住宅環境や土地の提供を考えていかなければならない。近隣市町村との土地の供給バランスであったり、今求められる条件について、宅地開発業者は熟知しているの、そのあたりの情報を共有し、現在の若い世代が、どんな思考なのか、何を求めているのかをつかみ、タイムリーな施策を実施していく必要がある。

荊尾 町の土地開発・土地利用計画の策定が必要だと、ずっと言っているが、町長の考えを問う。

町長 今後の町政に必要な土地利用計画である。令和4年度に住宅マーケティング調査として、資料の管理や住宅需要のヒアリング調査を実施し、土地利用ゾーニング図を作成する予定だ。

荊尾 町内には、放置された土地や空き家があり、放置

された空き家の周辺の住民が大変困っている実態がある。以前の住人は施設に入居し、子供たちは町外に住まいしているの、管理者が不明で、連絡を取りたくても分からない。次第に木々が大きくなり、草も伸び放題で自分の敷地に入ってくる。危険な状態が進んできているが、どうしたら良いか分からないので大変困っている。

町長 空き家対策については、空き家等対策の推進に関する特別措置法が制定され、全面施行されている。町では、南部町空き家等の適正管理に関する条例を平成27年1月1日に施行している。

この法律と条例で空き家等の所有者の義務として、周辺の生活環境に悪影響を及ぼさないように適切に空き家等の管理に努める。

民法でも所有者が管理責任を負う。相続放棄をした後でも管理義務は消滅しないため、所有者が適正な管理を行う必要がある。このように、町は条例により指導助言を行っていくので、所有者やその家族は、諸問題を

理解され、空き家一括借り上げ制度の相談、利用など私有財産の適正管理に早めに備えて欲しい。



保育園の統合計画

Q 現在の統合計画と今後の進め方は

A きちんと説明して皆さんの不安を解消する



三嶋 義文 議員

背景 本町では、さくら保育園とつくし保育園の2園統合が検討されているが、現在までの計画の検討状況や今後の進め方について。保護者の皆さんや今後入園予定の皆さんには非常に関心が高いところだ。

三嶋 統合計画の今後の年次計画を問う。

町長 現時点では、令和4年度に基本構想を策定し、場所の選定と用地取得に向けて検討し、令和5年度に新園建設、令和6年度に新こども園のオープンとしている。

三嶋 現在の保育園の形態と規模はどう変わってくるのか。

町長 昨年子ども子育て会議での議論では、さくら保育園とつくし保育園を統合して

1園とし、新園の規模は120人程度が望ましいという結論に達している。

運営の形態は行財政運営審議会では、民設民営が適当と答申を頂いている。

三嶋 行財政運営審議会の答申の内容は。

町長 つくし保育園とさくら保育園の2園統合に係る整備、運営方法について検討した結果、総合的に考えると民設民営を目指すのが適当であるとの答申をいただいた。理由として、
①施設の利用認定、保育料については公営、民営の違いはなく利用者の影響がない。
②柔軟な対応が出来る。
③町の財政負担が軽減される。
④保育に係る町負担の収支が明確になる。

また、「今後利用者の理解を得るためには、制度をわかりやすく利用者等へ説明されたい」等の付帯意見もいただいている。



さくら保育園

地域除外等土地の条件も考慮して選定しなければならない。

三嶋 現在勤務されている保育士さんの処遇はどう考えているか。

町長 現在勤務されている保育士の皆さんは、南部町の地域にも、南部町の保育にもなじんでおられるので、ご本人の意向に最大限配慮しながら、継続して町内に勤務していただけるよう調整を図っていきたいと考えている。

三嶋 建設用地はどのような要件を考えて選定されるか。
町長 ①防災上、安心安全な場所
②里地、里山を活用できる場所
③交通の便が良い場所
の要件が示されており、この条件も加味しつつ、道路や上下水道、電気などのインフラ整備に係る費用、農地転用、農業振興

地域防犯対策

Q 公共施設内に防犯カメラの設置はできないか

A 警察からも求められているので、今年度設置する



仲田司朗 議員

仲田 近年全国的に、公共施設内での駐車場や集落内で窃盗事案や器物損壊事案が発生したことをマスメディア等が多く取り上げている。南部町でもこのようなことが連続して発生した。町内での今年の事案とその後の対応はどうなっているのか。

町長 令和3年10月末現在、鳥取県警察が公表している暫定値で、町内において暴行、傷害、脅迫、恐喝等の粗暴犯と言われるものが5件、空き巣、万引き等の窃盗犯が7件、詐欺、横領、偽造等の知能犯が1件、その他4件。10月に発生した車上荒らしの事案については、発生直後に警察と連携し、町では防災無線を2回流し、注意喚起を行った。

仲田 学校での防犯教育はどのようにしているのか。特に学校の取り組み、みはどう行っているのか。

教育長 学校においては、発達段階に応じて防犯教育を行っている。

小学校では、学舎内に不審者が侵入したことを想定した避難訓練を行い、児童は緊急時に取るべき対応等について学ぶ。中学校は、SNS等で知り合った相手から実際に呼び出された際どうすればいいかなど問題を未然に防ぐための安全教育を行っている。

仲田 公共施設内に防犯カメラの設置はできないのか。

町長 警察からは、防犯カメラの有無や映像の提供などの協力などを求められることがある。そこで、今年度、法勝寺庁舎の屋内外計3か所、天万庁舎の屋内外計4か所、健康管理センターすこやか屋内外2か所の防犯カメラを設置するため、事務を進めている。

安全・安心なまちづくり

Q 防災・防火・防犯に対する備えを問う

A 防犯カメラ設置は慎重に考えている



長束博信 議員

長束 災害に対する国土強靱化5カ年計画の概要と柱は何か。

町長 柱は①人命の保護 ②行政及び社会の重要な機能が致命的な障害を受けずに維持されること ③住民の財産及び公共施設に係る被害の最小化 ④迅速な復旧・復興の4項目。

長束 災害発生時の膨大な災害ごみの置場所は南部町のどのような場所を想定しているのか。

町長 約32000㎡の仮置き場が推計されており、賀祥のミトロキと市山の町民グラウンドの2カ所が敵地と考えている。

長束 災害時の救急医療体制は西伯病院をはじめ町内の医療機関で対応可能なのか。

町長 災害状況の悪化や不測の事態対応は県や近隣市町村、DMATへの支援要請を行うので広域化となり不十分と考える。

長束 万が一、原子力災害があった場合UPZ外だが、国・県から指示あった場合に避難経路、避難先、避難方法など計画はあるのか、又避難先との協定はあるのか。

町長 避難計画策定は求められていないが、西部町村で統一の避難計画と避難所運営マニュアルを作成し、毎年合同訓練している。避難先との協定は、県内市町村と広域避難に關して災害時の相互応援に關する協定や災害対策基本法第64条の4に基づく広域避難の協定などがある。

長束 火災は初期消火が重要だが、火災警報器及び消火器の家庭設置状況はどうか。

町長 平成23年6月以降住宅火災報知器が義務付けられ

農業用ため池の防災対策

Q ため池の改修工事等に伴う受益者負担金の軽減を

A 補助事業で、対策別事業規模等により決められている

仲田

ため池の水は古くから農業の貴重な水源としてだけでなく、防火用水など地域用水として活用されている。地域にとつて大切なものである。近年、日本の雨の降り方に変化が現れ、1年間で雨の降る日は減ってきている一方、大雨の日が増えてきている。このような雨の降り方の変化は、ため池にとつても洪水や渇水の被害を受けやすい。そのため、施設の改修工事に多額の受益者負担金がかかり工事を断念する方が増えるのではない。工事負担率を変更して、受益者の負担軽減ができないのか。

町長 町内には145か所の農業用ため池があり、そのほとんどが築造100年を超えるものばかりだと思つた。

国は、平成30年7月豪雨を踏まえ防災重点ため池の新基準を設定し、令和元年5月までに防災重点ため池の再選定を行い、令和2年10月には今後の防災工事を計画するための特別措置法を制定した。

本町では、56か所の防災重点ため池があり、現在県が調査を行っているが、現時点で何らかの整備が必要と思われるため池が38か所ある。整備実施に当たっては、その調査結果を考慮して総合的に判断したい。本町では、多額の受益者負担の為工事を断念する受益者はおられない。

ため池整備の補助事業は、対策別事業規模、事業内容などにより複数の事業メニューがあり、それぞれに補助率が決められ、地元負担率も異なる。ため池整備も含め、農地、農業用施設の整備を行う場合、一定の受益者負担が発生することにご理解いただきたい。

だが、個人住宅用消火器の設置義務はないが推奨されている。10年目となる火災報知器の更新や電池交換の啓発は行っているが普及率は確認できていない。

長束 防犯灯の設置は十分な状況か、また犯罪防止や解決のための防犯カメラ設置の考えはあるのか。

町長 防犯灯は近年の要望状況を勘案するとおおよそ充足している。防犯カメラは地域防犯対策等への活用が期待できる一方、不特定多数の住民を撮影することになるため、被撮影者のプライバシー等の基本的人権を侵害してしまう恐れがあり、設置については慎重に考えている。

人を大切にするまちづくりの人権施策

Q あらゆる差別をなくす総合計画の進捗と障がい者の基本条例制定の考えは

A 素案を終えた。県の条例を周知・普及したい

長束 部落差別をはじめあらゆる差別をなくす総合計画の全面改訂の進捗状況と重点項目や概要は何か、紹介願いたい。

教育長 総合計画の素案作りを終えたところ。概要は、計画期間は10年とし背景や理念、人権施策の方針、個別の人権課題の3章の構成としている。

長束 本人通知制度を導入してかなり年数が経過したが、現在の登録人数は何人か。今後の取組みはどのようにしていくのか。

町長 令和3年3月末で446人。毎年50人程度増加している。今後5年間で15歳以上の町民約9400人の10%登録を目標で取り組む。

長束 南部町は障がい者に対する基本的な条例がないが、今後作成し、制定する考えはないか。

町長 鳥取県民みんなで進める障がい者が暮らしやすい社会づくり条例を町民に周知、広く普及していきたいと考えている。

一般質問

西部広域行政管理組合の一般廃棄物処理施設

Q 平成16年当時の経緯

A 南部町が候補地となったが最終段階で白紙



加藤 学 議員

旧西伯町から2か所ずつ出している。議論の結果、南部町の候補地に絞られたが、最終段階で事業が白紙になった。

加藤 鳥取県西部広域行政管理組合は参加自治体に対して12月28日までに候補地の報告を求めている。

町長 候補地の条件はどのようなものか。

町長 1日あたり200トンの水の供給が可能なこと。学校、病院、住宅群から300メートル以上離れていること。鳥取県西部地震断層及び鎌倉山南方活動層の真上でないこと。敷地が2万2千平方メートル以上確保できること。

加藤 この問題は過去にもあったと記憶するが、当時の経緯について説明を求める。

町長 平成13年に鳥取県西部広域行政管理組合可燃ごみ処理広域域化基本計画を基に、構成市町村に候補地の選定依頼があった。平成16年、旧倉見町、

加藤 大型ごみ処理施設と今後のごみ減量化について町長の考えを問う。

町長 減量化は最優先で取り組み。南部町減量化計画に掲げる目標数値を実現するために、焼却量を減らし、リサイクル率を上げていく。

加藤 現在、米子市から7カ所の候補地が報告されているが、どれも住民の了解を取らずに候補地として上げられている。南部町として候補地を出さないことが、選択肢の一つであることを指摘しておきたい。

町内の公園整備計画

Q 農村公園のトイレを水洗、洋式化へ

A 集落の公園なので集落でお願いしたい

加藤 公園整備計画の内、第一期子ども広場整備事業の活用状況はどのようなものか。

町長 令和2年10月のオープン以来、小さな子ども連れの親子を中心に利用してもらっている。

加藤 第2期計画の進捗状況はどのような状況か。

町長 小さな子どもを育てる世代にアンケートをした。

加藤 アンケートの結果は。

町長 「トイレがある」「駐車場が広い」「座れる」「日陰」「公共施設に近い」などのキーワードを得た。

加藤 第一期の計画と第二期の計画の違いは。

町長 第二期は小さな子どもたちが遊ぶ姿を日陰で見守ることができ、目が行き届きやすい公園を想定している。

加藤 農村公園の現況をどのように把握しているか。

町長 農村公園は町内に15カ所あり、いずれも各所在地の集落と管理協定書を締結しており、各集落で維持管理をしている。

加藤 農村公園のトイレは汲み取り式が多い。水洗式トイレに改修することを求める。

町長 改修を希望する場合は費用の2分の1、上限30万円を支援する地域の安心まちづくり事業補助金が活用できる。

加藤 農村公園のトイレを水洗洋式にすれば利用が増える。指定管理になっているがあくまでも集落の公園であり、トイレの改修は集落でお願いしたい。

加藤 小中学校のトイレは水洗で洋式が半分だ。今はこれが普通だ。利用者の多い農村公園ではトイレを水洗にするべきだ。

町長 利用者の多い農村公園は町として有効に利用できる施設として考える必要がある。

令和4年度の町の施策

Q 今後のまちづくりについて

A 町民の活躍の場を作る



板井 隆 議員

背景 第二次岸田内閣の緊急提言では、新しい資本主義の実現は地方が主役と唱えている。

板井 脱炭素化の施策について問う。

町長 地球温暖化対策について、町では「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」宣言を行い、取り組みを始めている。

板井 新年度の対策について問う。

町長 今後は地域における再エネ導入目標を策定し脱炭素の取り組みを全町に広げていく必要がある。

板井 デジタル化の推進について。

町長 国家戦略でデジタル田園都市国家構想を掲げている。町では町民サービスがリモート

でもできる、庁舎の要らない役場を目指す。

板井 町民へのメリットは

町長 スマホ教室等で人に優しいデジタル化の実現のため、町長が強いリーダーシップを発揮し、デジタル社会に対応できる役場とする覚悟である。



板井 地方活性化について問う。

町長 「生涯活躍のまちづくり」においては、誰もが居場所と役割を持つコミュニティづくりを進め、仕事コンビニで、町民の活躍の場をつくる取り組みを進めている。

ミトロキ残土処分場跡地

Q 利用計画について

A 広大な平地と町有林の活用

板井 新たな「まちづくり」の計画について問う。

町長 都市部の大学や企業などの人材を受け入れ、関係人口を増やすことで、町民と地

域外の方との協働が実現し、新たな活力が生まれる。このような、明日につながる施策を進めていきたい。

板井 ミトロキ残土処分場跡地利用計画について問う。

町長 今後の計画は、広大な平地と隣接する町有林の活用がポイントとなる。

板井 周辺の環境を活かした利用計画は考えられないか。

町長 エネルギー事業者から問い合わせがあったと聞く。

地域住民に負担が少なく、周辺環境の影響に配慮した再生可能エネルギー用地も選択肢のひとつであると考えている。



ミトロキ残土処分場跡地

保育園統合・民間移管

Q 新園ができて全員が入所できない

A 町保育園でゼロ歳児保育ができる体制が望ましい



真壁容子 議員

真壁 町保育園の統合、定数削減、民間移管など、今後の町の保育園のあり方を問う。

大きな課題であるにもかかわらず、町関係機関の結論で乗りきろうとする町長の姿勢は保護者や住民に納得されるものではない。町の保育所の最大の課題である保育士の確保こそ最優先されるべきではないか。待遇格差、低賃金こそ問われており是正が求められている。それらが、統合や民間移管で解決するものではない。

各保育園の年次建て替え、公設の維持を求めて質問する。つくしの現状をどう見るのか。

町長 鉄筋コンクリートだからこそ不具合が生じている。経年劣化等で屋根材が剥離し、雨漏りが発生している。修繕を試みているが原因が所の特定に至っていない。水道管の漏

水が起きている。コンクリート壁に埋設されているためじわじわとしみ込んで壁や床がいつも濡れているか所がある。漏水か所を特定するには壁を壊さなくてはならないため応急処置でのいである現状だ。

真壁 30年経過したら水漏れがして、床がほとんど毎日のように濡れているということが起きている、この建て方に欠陥ないしは維持管理の不十分さを認めるのか。

町長 欠陥があったかどうかはわからない。西部地震の影響等があるかもしれないが、不具合があるということだ。

真壁 保育の質の確保、専門性から統合がいいと判断した理由は何か。

町長 統合を判断した理由は、防災上の観点と老朽化による修繕費の増加だ。質の確保、専門性という観点で統合を議論していない。保育の質は当然だ。

真壁 つくし保育園の建て替えがどうして統合になるのか。

町長 保育園の危険性、将来の少子化問題などを総合的に勘案すれば統合を一つの方針と考えたという結果だと思っている。

真壁 保育園の定数削減はどこで何回ぐらい話されたのか。

町長 何回というところまで記憶はないが子ども・子育て会議で第2期の計画時に定数削減の話は出ていた。90人減るくらい（定数120人）が今後の在り方としてよいのではないかとということになっている。

真壁 町資料で見ても現在未満児が入れなくて困っている。新統合園ができた令和6年でも未満児は町立保育園で全員を見ることができない。どう考えるか。

町長 町長の所感としては、定数120人は少ないと思う。そこまで子どもが減るような将来予測は私としては非常に不本意だ。できれば町の保育園で安心してゼロ歳児の保育もで

きるような体制が望ましいと思っている。

真壁 施設建設費・運営費の一般財源化で、国会で総務大臣は補助金（地方）に影響が出ないよう財政措置を講じるといっているが、大臣の言っていることは事実ではないのか。

町長 事実ではないと聞いている。そのように安定的な財源がきちんと担保されることが望ましいので、確認してみた。



つくし保育園

燃料購入費助成制度

Q 灯油等の購入費助成をもとめる

A 町は全世帯へ灯油等の助成を検討する



亀尾共三 議員

背景 共産党議員団は11月12日原油価格高騰で住民の負担増が懸念されることから、燃料の購入費助成制度を求める申し入れをした。

それに併せて、鳥取県は、11月17日に、燃料対策として低所得者の灯油購入費等の助成を行う市町村に助成金を交付するとした。

市町村が灯油購入の助成をした場合は、1世帯当たり2分の1、上限5千円を補助をする。

亀尾 市町村が5千円を補助すれば、1世帯当たり1万円の灯油購入費が支給されるが実施の考えはどうか。

町長 南部町では全世帯への燃料、ガソリン等も含んだ燃料の助成を検討しており詳細について今検討中である。

亀尾 ここ、毎年のように3月から4月にかけて降霜の現象があり町内で富有柿をはじめとする果樹が被害を受けている。

今後も気候変動の影響を受けると考える、対応策に灯油をたいて降霜の被害にそなえている。燃料値上げの負担軽減に補助をする考えはないか。

町長 霜被害の多い区域の樹園地を捨てるわけにはならないので、次の世代に引き継ぐために地域のご意見を結集し、県と連携し支援をしていきたいと思っている。

来年度の制服変更

Q 公費で負担の対応を

A 他町に比べ厚い支援をしている

背景 「来年度から南部町立中学校の制服を、男女ともブレザーに変更させることを決定したので、ご理解をいただきますようお願いいたします」このようなお知らせが保護者の方に配られている。

亀尾 参考価格として、提示額は4万3千円が出されている。コロナの影響の下、家庭の多くは収入減、特に子育て世帯への影響は大きく、対応策として全額公費負担で、保護者の負担軽減を図る考えはないか。

教育長 教育委員会としては性別による制服の問題で苦しむ生徒が無いよう、すべての生徒が安心して学校生活が送れるよう支援する。基本的な組み合わせ約4万3千円はする。以前の制服と比較すると2〜5千円の増額になる。中学入学で支出が増える事を踏まえ、経済的にお困りの世帯には、就学援助制度を活用していただきたい。入学に際しての負担軽減につながらると思う。

亀尾 制服を変更する事によってLGBT国際的、宗教的等から生まれる性差別の問題の解消を図ることができるかあるがこのような事象があったのか。

教育長 LGBT、国際的、宗教的問題があったとの報告は受けていません。

亀尾 制服は、冬ブレザー、スラックスか、スカート、ネクタイ、夏ポロシャツ約4千4百円そして、スラックスかスカート約1万4千円と提示されており負担が大変に感じ公費で対応はどうか。

教育長 本町の就学支援制度は他町に比べ厚くしており、小学生の低学年の教材費、高校生の通学定期支援をしており子育て世代、就学に関する部分では頑張っている。

今まで「挑戦する若者たち」として連載してきましたが、この度「挑戦者たち」と改めて連載することになりました。(広報常任委員会)



まさひろ
佐伯 正洋さん

薪ストーブ専門店 「アリュメール米子」 ～炎のある暮らしで癒しを！～



取材担当者 コメント

憧れの存在から身近になってきた薪ストーブ。
ストレス社会を生き抜く新しい事業に期待大です。

住 所／西伯郡南部町福成1103
問い合わせ先／080-1920-6678
営 業 時 間／10:00～20:00

Q 起業しようと思ったきっかけは？

A 友人宅で体験

薪ストーブの存在は知っていたが、温かさや炎の魅力に感動を覚えて好きになり、色々と調べていたら環境にもやさしいし、薪ストーブの魅力を多くの人に伝えたいと思ったからです。

Q 薪ストーブの魅力は？

A 暖かさと癒し

家族や友人たちが自然と集まるツールの1つですね。とにかく優しい暖かさ。これが第一です。そして、薪が燃える炎のゆらぎは見ていだけで時の経つのを忘れてリラックスできます。

Q 今後の展望は？

A 南部町の発展と里地里山の利活用につなげたい

薪ストーブ「専門店」は鳥取県西部地域では当店だけだと思います。販売店はいくつかありますが、設置・メンテナンス・専門知識のアドバイス等を提供しないと事故等につながる危険性があります。今、1年強が経ち約12台を設置しましたが、コロナ禍も相まってまだまだ伸びる可能性はあります。当店の商品は従来の商品と比べて、有害物質を約1/3に抑えられる環境にやさしいものです。自然あふれる南部町の環境や資源を生かし、南部町を薪ストーブの聖地にしていきたいですね。

一般質問



細田元教 議員

引きこもり施策 Q 今後も町の施策で必要だと思うが A 町が取り組みをやめることはない

細田 本町でのひきこもり施策は社会福祉協議会が地域貢献事業として毎年500万円を支出し社会福祉法人伯耆の国へ委託し、5年間事業を行ってきたが、本年度で社会福祉協議会の財源がなくなる。

5年間の実績は、私の知る限り、町内の3人の方が、元氣になり仕事に就かれ、その事業所でリーダー格になって頑張っている。

その親御さんも本当に喜んで「いくらの郷」に挨拶に来られたと聞いている。

そのほかにも、五、六人の方が現場復帰され、今も三人の方が通っている。

このように社会福祉協議会の財源を使いながら本町の引きこもり施策を行ってきたが、今後町は引き続き行うのか問う。

町長

本町では、社会福祉協議会と連携し、保健師が中心となって全戸訪問調査を行った。

悩みをお持ちの方への了解をいただきながら、課題解決の糸口を探るといった手間と時間がかかる取り組みだが、一歩一歩であっても必要な取り組みであると認識している。

このような戸別訪問を通じて、ひきこもりの実態も見えており、現在30件程度を把握している。ご家族の意思を尊重しながらお話を伺い、信頼関係を築くこ

とが重要であり、町がひきこもり施策の取り組みをやめることはあってはならないと、考えている。

「いくらの郷」は、南部町と社会福祉協議会、伯耆の国、祥和会が連携しながら、社会復帰を目指す若者を支援してきた。

「いくらの郷」で生活習慣の改善を行い農林作業を通じて自信を持ち、祥和会の実習で就労につながるといった成功事例も実現され、開設以来、13名の方が社会復帰されたと聞いている。

社会福祉協議会への運営補助は令和三年で終わるが、本町としては、ひきこもり等でお困りの実態を確認しているの

族や社会復帰を目指す方々を支援する必要がある。
したがって、社会福祉協議会への支援を通じて、南部町のひきこもり対策をはじめ、地域共生社会の実現に向けた取り組みを今後も進めていく。



いくらの郷

議会活動日誌

10月		
日	曜日	会議・行事
1	金	南部町議会臨時会
7	木	南部町戦没者献花式
8	金	広報常任委員会①
14	木	南さいはくサテライト拠点施設安全祈願祭 鳥取県西部町村議会議長会連絡会
15	金	広報常任委員会② 広報常任委員会③
22	金	全員協議会
26	火	広報常任委員会④
27	水	鳥取県町村議会広報研修会

11月		
日	曜日	会議・行事
2	火	議会改革調査特別委員会
16	火	議会運営委員会
22	月	鳥取県町村議会議員研修会
25	木	鳥取県西部広域行政管理組合議会定例会
26	金	鳥取県後期高齢者医療広域連合議会定例会

12月		
日	曜日	会議・行事
2	木	議会運営委員会 議会全員協議会
3	金	議会定例会 本会議
6	月	議会定例会 一般質問
7	火	議会定例会 一般質問
8	水	議会定例会 一般質問
9	木	議会常任委員会
10	金	議会常任委員会 (休会)
13	月	議会常任委員会 議会全員協議会 議会改革調査特別委員会
14	火	議会運営委員会
15	水	議会全員協議会 議会定例会 本会議
22	水	公立西伯病院調査特別委員会 鳥取県西部町村議会議長会連絡会

二十歳の門出



とっとり花回廊フラワードーム

1月9日に南部町成人式が花回廊で開催されました。
新成人に心からのお祝いを申し上げますとともに、ご活躍をご祈念いたします。



お礼の言葉

本日は、新型コロナウイルス感染症がこの南部町にも迫る中、できる限りの感染予防策をとり、私たちにとっての一生に一度の成人式を催していただいたことに、深く感謝を申し上げます。

町民の皆さま、町長さまをはじめ関係者の皆様、本当にありがとうございました。

そして、もう一つ嬉しいことは、町外、県外でコロナ禍の中、がんばっている仲間がこんなにもたくさん帰ってきてくれたことです。

高校卒業と同時に私を待っていたのは、南部町新☆青年団でした。活動をとおりて本当に多くの方々と出会い、多くの感動を味わい、こうやって私たちは支えられてきたんだと感ずることが増えました。

若い力が町の未来をつくる、そんな若い力の一つを、本日、成人を迎えた私たちが担っていかなくてはなりません。南部町で育った私たちなら、どこにいても南部町のためにできることが、きっとあるはず。

一人の大人として正しい行動をとることをここにお誓いし、お礼の言葉といたします。

本日は本当にありがとうございました。
これからも南部町を愛し続けます。

新成人代表 長谷川 希実



南部中学校卒 成人



法勝寺中学校卒 成人

あとがき

早いもので、令和4年になりました。

昨年は新型コロナウイルス第5波で始まり、終息でおわりました。南部町議会も新型コロナウイルス感染症対策の事業や補正予算で終始したような1年でした。

「議会だより」の方は編集を少し変更してきました。と言っても、一般質問のページを一人1ページにしたのと、表紙にQRコードを載せたただけでした。

今年は新型コロナウイルス第6波から始まってしまいました。早く終息を願うしかありません。今年も引き続き、少しずつ編集を変えて行けたらと思います。

今年もどうぞよろしくお願ひします。

(加藤)

広報常任委員会

委員長

副委員長

委員

加藤 学

荊尾 芳之

景山 浩

板井 隆

白川 立真

長束 博信

米澤 陸雄

塔田 光雄